

労働市場の概要（平成28年10月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成28年10月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.76倍となり、前月と同水準。
前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.6%増加し、有効求職者数(季節調整値)も0.6%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は2.3%減少し、新規求職者数(季節調整値)も2.4%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(3.8%増)、卸売・小売業(2.2%増)、医療・福祉(5.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(18.8%増)で増加したものの、製造業(4.9%減)、運輸業・郵便業(12.5%減)、宿泊業・飲食サービス業(31.3%減)で減少したことから、全体でも対前年同月比3.6%減と3ヶ月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で11.3%減と2ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、2ヶ月連続で1.7倍台となり、高水準で推移している。県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

10月の有効求人倍率は1.76倍となり、前月と同水準。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 10月の有効求人は52,914人で、対前年同月比(原数値比較)で10.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも0.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で14ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 10月の有効求職は30,247人で、対前年同月比(原数値比較)で5.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で45ヶ月連続の減少となった。

(3) 10月の正社員の有効求人倍率は1.22倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

10月の新規求人倍率は2.52倍となり、前月と同水準。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 10月の新規求人は19,175人で、対前年同月比(原数値比較)で3.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも2.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で3ヶ月ぶりの減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 3.8%の増加 (6ヶ月連続の増加)

製造業 4.9%の減少 (3ヶ月ぶりの減少)

運輸業・郵便業 12.5%の減少 (3ヶ月ぶりの減少)

卸売・小売業 2.2%の増加 (5ヶ月連続の増加)

宿泊業・飲食サービス業 31.3%の減少 (3ヶ月ぶりの減少)

医療・福祉 5.2%の増加 (6ヶ月連続の増加)

サービス業 18.8%の増加 (4ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 10月の新規求職は7,295人で、対前年同月比(原数値比較)で11.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも2.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は574,444人で、対前年同月比1.6%の増加となり、82ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,772人で、対前年同月比8.0%の減少となり、受給率は1.2%であった。